

こすもす

発行日：令和3年4月1日

発行者：市原市更級5丁目 1-51

市原市立中央図書館
よくよむ

TEL 0436 (23) 4946

<http://www.library.ichihara.chiba.jp>



休館中、こんなことしました！

書架の整理や掲示物の見直しを行いました

昨年行った利用者アンケートで「文庫棚の一番下は本が見つらい」との御意見を受け、本の移動を行いました。また、館内掲示物の見直しを行いました。



駐車場の表示を塗りなおしました



障害者専用スペース駐車場や、一方通行の矢印の塗りなおしを行いました。

児童室がさらに、可愛くなりました！

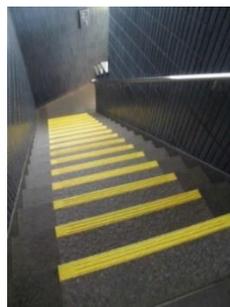
ソファの補修や、入口の飾りつけを行いました。



ソファにはてんとう虫やクローバーが。ほかに森の生き物がたくさんいます。探しにきてください！

館外・館内の修繕等も行いました

館外のタイルの補修や、館内の階段を見やすくするためのペンキの塗りなおしなども行いました。



その他、こんなことも行いました。

- 蔵書点検前倒し 1月15日～1月27日
- 外看板の塗りなおし
- 本の背表紙の補修 など



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、長期間の休館となり、利用者の皆様には大変御迷惑をおかけしました。

「より快適」に過ごしていただくため、「休館中にできることは何か」を考え、施設の修理等を行いました。プチリニューアルした図書館で、スタッフ一同、皆様の来館を心よりお待ちしております。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来館の際はマスクの着用、手指の消毒に御協力をお願いします。

—「こどもの読書週間」のお知らせ—



テーマ：いっしょによもう、いっぱいよもう

《展示》

大人も子どもも本に親しむきっかけになるよう、いろいろな本の紹介を、POPの掲示・図書の展示を通して行います。



《本だいす木》

読んだ本の感想を、葉っぱのカードに書いて壁に貼っていきます。

たくさんの本を読んでみんなで大きな木にそだてましょう。



《お楽しみ袋》

袋のなかには何が入っているかな？
よみもの？ スポーツ？ それとも・・・
わくわくする本がいっぱいだよ～。



本と図書館に関する 今日は何の日 「4月23日」



4月23日は「子ども読書の日」、4月23日から5月12日までは「こどもの読書週間」です。「子ども読書の日」は2001年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」で制定されました。

「子ども読書の日」は子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから誕生しました。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えようという取り組みです。

また、4月23日は「世界本の日」、「著作権デー」、「サン・ジョルディの日」でもあります。サン・ジョルディはスペイン・カタルーニャ地方の守護聖人で、4月23日はこの聖人の命日で祝日です。スペインでは家族や友人、親しい人に気持ちを込めて本や花を贈り合う日になっています。



地名を伝える地域の公園

春真っ盛り、花粉症の方はまだつらいかもしれませんが、公園を歩くと気持ちいい季節です。

中央図書館近くの公園といえば、上総更級公園がありますが、図書館の北西、駐車場側から水路沿いの道路を渡って一本入ったところに鎌田公園（五井東 1-20）があります。『公園年報 令和2年度版』（市原市都市部公園緑地課）によると、264ヶ所ある街区公園（都市公園）のひとつです。供用面積は1,614㎡、供用開始は昭和52年4月8日と知ることができます。このバスケットボールコート四つ分ほどの鎌田公園のように、区画整理事業前の小字の名がついた公園は、地名を伝える貴重な場所となっています。

『公園年報』には、清掃活動、除草活動といった維持管理業務の一部を奉仕活動の一環として協力依頼している地域の団体である公園愛護団体が紹介されています。地名を冠した公園が、地域の人々によって手が入り、よちよち歩きの乳児から安らぎのために訪れる高齢者まで、安心して公園が利用できるように維持されることは、とても大切なことだと思います。ゴミは持ち帰るなど、感謝の気持ちを持って利用したいものです。

さて、「鎌田」といえば、『がんばらない』などの著作がある医師・鎌田實先生を思い出します。2020年11月には『鎌田實の人生図書館 あなたを変える本と映画と絵本たち400』（マガジンハウス）という本が出版されました。図書館で働く身としては読んでみなくてははいけませんね。この本を持って昼休みに鎌田公園で読むのもいいでしょうか。ただし、本のためにも紫外線には気をつけて木陰がいいですね。（まてつ）

ビジネス支援コーナー の本が探しやすくなりました！！

ビジネス支援コーナーに置いてある図書を容易に探すことができるよう、「ビジネス支援コーナー」という表示を新たに設け、レシートの打出し時や図書を検索した時に、配架場所がわかるようにしました。

ビジネス支援コーナーの図書を探して、利用してみたいかがでしょうか。



レファレンスカウンターの前にあります



==資料の内容==	
書名	できるテレワーク入門 在宅勤務の基本が身に付く本
著者名	法林 岳之 // 著
著者名	清水 理史 // 著
著者名	できるシリーズ編集部 // 著
出版者	インプレス
出版年	2020.6
ページ数	190p
大きさ	24cm
ISBN	978-4-295-00886-6
==配架情報==	
配架場所	本籍：中央図書館 ビジネス支援コーナー 現在：中央図書館 ビジネス支援コーナー
資料区分	一般図書
背ラベル	/336.57/デキ/
最終返却	20201213
状態	貸出できます
016499089	
市原市立図書館	

文学賞情報

第164回 芥川賞 (下半期)

お も
『推し、燃ゆ』
著者：宇佐見りん

第164回 直木賞 (下半期)

うらさび
『心淋し川』
著者：西條奈加

第72回 読売文学賞

■戯曲・シナリオ賞

『未練の幽霊と怪物 ざはつるが 挫波/敦賀』

著者：岡田利規

■随筆・紀行賞

『評話集 勘三郎の死』 著者：中村哲郎

■評論・伝記賞

『暴流の人 三島由紀夫』 著者：井上隆史

『二十世紀日本語詩を思い出す』 著者：坪井秀人

■詩歌俳句賞

『句集「此処」』 著者：池田澄子

■研究・翻訳賞

『源氏物語』全3巻 訳：角田光代

新生活 に役立つ！オススメ本の紹介

入園・入学・就職など、新たな一歩を踏み出される皆様、新しい出会いや新しい生活への期待と不安でいっぱいかと思えます。そんな新生活に役立つおすすめの本を紹介します！ぜひ、この機会に中央図書館を御活用ください。

入学の方へ (中・高生向け)

『学年ビリから東大へ進み、作家になった私の勉強法』

著者：竹内薫 出版社：PHP 研究所

『なんのために学ぶのか』 著者：池上彰 出版社：SB クリエイティブ

新社会人の方へ

『プレゼン・コンシェルジュが教える社会人1年目の「アピり方」』

著者：天野暢子 出版社：CCC メディアハウス

『ひとり暮らしで知りたいことが全部のってる本』 出版社：主婦の友社

貸出中の場合は、予約ができます！

中央図書館利用案内

★開館時間 午前9時30分～午後5時
※水・金曜日は第1・第2フロアのみ午後7時まで。ただし、祝日の場合は除く
※児童室・視聴覚コーナーは全日午後5時まで
★貸出冊数・貸出期間
図書・雑誌 10冊まで
視聴覚資料 2点までいずれも2週間

★休館日 毎週月曜日
毎月平日最終日 (月末図書整理日)
特別整理期間 (蔵書点検等)
年末年始 (12月29日～1月3日)
★初めてカードを作るときは、住所氏名の確認できるもの (運転免許証等) をお持ちください。